



【教育目標】自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成

学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
<http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html>

由利本荘市立大内小学校 校長室から
令和2年10月13日 No. 12

令和2年度後半戦です。

いつの間にかすっかり季節は秋になりました。まだ木々の葉は緑色が目につきますが、少しずつ紅葉してきています。順調なスタートではなかった令和2年度ですが、大内小学校の子どもたちは、若葉の時季から青々とした新緑の時季を過ごし、今年の実績を示す紅葉の時季を迎えます。

昨日の後期始業式では、「後期はこれまでに学習してきたことや身につけてきたことを試す学期です。」ということをお話しました。今月下旬の運動会からその成果を見せてくれるものと楽しみにしております。また、「読書の秋」に合わせ、全学年で「秋に30冊の本を読もう」という課題をお示しました。本を読むということは、子どもたちのみならず大人の私たちにとっても心の栄養になり、情操を養い、豊かな感性を身につけるために大切なことです。私の出した課題を遙かに超える読書家も出てくるかもしれません。後期もいろいろな面で、保護者の皆様や地域の方々にご支援をいただくことになるとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

本との出会い

父親の仕事の関係で小学生の頃は山間の小さな町に住んでいました。マンガの本を売っている店はありませんでしたが、書店となるとバスで隣町まで行かなければなりません。私が初めて自分で買った本は、小学6年生の時、隣町の書店で買った『南総里見八犬伝』（滝沢馬琴 著）という本でした。いわゆるハードカバーの本で、当時はたいそう立派なものに感じました。この本を選んだいきさつは忘れてしまいましたが、その話の面白さとともに自分のものになった本を宝物のように思っていたことを覚えています。

大内地域には本屋はなくなってしまいましたが、少し足をのばせば「ブックスモア」もありますので、家族で出かけて本選びしてみるのはいかがでしょうか？

初めて買った本、自分の選んだ本というのは、案外いつまでも記憶に残るものだと思います。



10月の行事

- 3日 PTA奉仕作業・・・たくさんの方々にご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。
- 14日 小中合同あいさつ運動・・・2回目のあいさつ運動です。元気なあいさつをしましょう。
- 24日 運動会・・・午前だけの開催ですが、是非お越しください。（雨天順延あり）

出停？欠席？

先日通知表を渡しましたが、「発熱や風邪の症状・倦怠感などは欠席扱いではなく出停ではないか」との問い合わせがありました。確かにご指摘の通りで、欠席から出停に訂正するのが妥当な児童については、出席簿・通知表を訂正することいたしました。（確認したいときは、担任までご連絡ください。）

今年度は上記に当てはまる場合は、後期も欠席ではなく、出停扱いにしますが、「体調不良」の場合は、症状により欠席になる場合もあります。「体調不良」による欠席の場合は、状態もお知らせください。

前期終業式

前きがんばったこと

二年 佐々木 ○○

わたしは、前きに算数のひっ算をがんばりました。数も三けたが出てきてむずかしくなったけれど、学校やひとりべんきょうでたくさんれんしゅうしました。

前きでうれしかったことは、学びゅうのうたうまグランプリでゆうしょうしたことです。先生から、「音ていがばっちりだね。」とほめられました。それから、わたしは、うたうことが大すきになりました。

わたしは、今年からスポしょうのバスケットに入りました。とても楽しいです。コーチや先輩たちのいうことをきいてがんばっています。

こうきは、字をていねいに書くことをがんばります。算数では、九九をならうので、とくいになれるようにれんしゅうします。

それから、十月にあるうんどう会が楽しみです。後きも体をたくさんうごかして、げん気にすごしていきたいです。

前期の振り返りと後期のめあて

五年 小笠原 ○○

ぼくが、前期でがんばったことは、二つあります。一つ目は、家庭学習にめあてをもって取り組んだことです。たとえば、字をていねいに書く、テストに向けてめあてを立てて、めあてが達成できるように一生けん命に取り組む、などです。そのおかげで、漢字テストも計算テストも、良い点数が取れるようになりました。良い点数の時は、自慢したくなり、

がんばって良かったなあと思いました。これからも努力していきたいです。

二つ目は、放送委員会の仕事です。

朝の放送当番の時は、早く学校に来るように心がけました。そして、全校のみんなが聞きやすいように、ハキハキとていねいに放送するようにしました。高学年として、自分の仕事に責任をもって取り組めるようになったと思います。

後期のめあては、だれにでも元気にあいさつをすることです。元気にあいさつをすることで、ぼくも相手も元気になると思うからです。

もう半年で六年生になるので、下級生の面どうを見ることもがんばりたいです。

四月には新しい一年生が入学してくるので、その前に、しっかり下級生の面どうを見られるようにしたいです。がんばります。これで終わります

後期始業式

後期がんばりたいこと

三年 小松 ○○

ぼくが前期にがんばったことは、勉強です。音楽や国語、算数、体育そして新しく三年生から追加された社会や理科をがんばりました。その中でも一番がんばったのは音楽です。二年生のころはけんばんハーモニカが上手にできなかつたけど三年生ではリコーダーを上手にできるようになってとてもうれしかったです。

学校生活では、二年生のころよりもりっぱになったと思います。三年生になってから早起きも一人のできるようになり、きそく正しい生活ができるようになりました。

後期がんばりたいことは、勉強です。全部の教科をよりよくすることです。最近、算数がむずかしくなってきたと思うのでたくさん勉強して後期を過ごしたいです。

紙幅が尽きましたので、後期始業式六年生の発表は、次号に掲載します。

前期終業式も後期始業式も代表で発表してくれたお友達は、みんなハキハキとした声でよく伝わる言い方をしてくれました。五年生と六年生は原稿なしで発表しました。（六年生はマイクも脇に寄せて肉声でよく通る声でした。）皆やる気が伝わってきて頼もしく、嬉しく思いました。